尼崎市監査公表第13号

出資団体等監査及び指定管理者監査の結果報告に対する措置の公表について

地方自治法第199条第9項の規定により提出した監査の結果報告に対して、市長から別紙のとおり措置を講じた旨の通知があったので、同条第12項の規定により公表します。

平成25年1月23日

尼崎市監査委員 須賀 邦 郎

同 堀 智 子

同 北 村 章 治

同 田 村 征 雄

措置通知表【指定管理者監査】

1 措置を講じた局	経済環境局
2 監査結果報告日	平成24年 3月23日
3 措置通知日	平成24年12月19日
<p>4 監査結果の内容</p> <p><u>尼崎市立労働福祉会館及び尼崎市立労働センターの備品等の管理について</u></p> <p>(1) それぞれの設置及び管理に関する条例施行規則に規定されている備品等の一部が、使用できる状態になかった。</p> <p>また、市からの管理経費で購入した備品について、本来記載すべき備品管理簿が作成されず、誤ってシンフォニーの持込備品管理簿に記載されていた。</p> <p><指導の要点></p> <p>備品管理に関し、報告内容を的確に把握し指定管理者を指導、監督すること。また、条例施行規則と実情とのそごがないようにすること。</p> <p>(2) シンフォニー以前の指定管理者であった市設立の財団法人解散後の残余財産である備品については、市に帰属することから、市の備品として登録されるべきところ、これがなされていなかった。</p> <p><指導の要点></p> <p>市に帰属する備品はすみやかに登録を行なうこと。</p>	
<p>5 措置の内容</p> <p>(1) 条例施行規則に規定されている備品で使用できないものについては、平成24年10月30日に規則改正を行い、実情とそごがない状態になった。また、市からの管理経費で購入した備品については、本来記載されるべき労働福祉会館備品管理簿及び労働センター備品管理簿を作成するように指導し、持込備品管理簿から変更して記載している。</p> <p>(2) 財団法人尼崎市勤労者福祉協会の解散後の残余財産である備品については、平成24年3月30日に市の備品として登録済みである。</p>	

措置通知表【指定管理者監査】

1 措置を講じた団体	特定非営利活動法人シンフォニー
2 監査結果報告日	平成24年 3月23日
3 措置通知日	平成24年12月19日
4 監査結果の内容	<p><u>尼崎市立労働福祉会館及び尼崎市立労働センターの備品等の管理について</u></p> <p>それぞれの設置及び管理に関する条例施行規則に規定されている備品等の一部が、使用できる状態になかった。</p> <p>また、市からの管理経費で購入した備品について、本来記載すべき備品管理簿が作成されず、誤ってシンフォニーの持込備品管理簿に記載されていた。</p> <p><指導の要点></p> <p>シンフォニーは、協定に定められたとおりの備品管理を行なうこと。</p>
5 措置の内容	<p>市からの管理経費で購入した備品については、本来記載すべき労働福祉会館備品管理簿及び労働センター備品管理簿を平成24年3月30日に作成し、持込備品管理簿から変更し記載している。</p>